

熊野川河川整備工事

発注者:西牟婁振興局建設部

受注者:株式会社松本組

工事番号:令和7年度 防交金 第204-30号-2

工期:令和8年3月12日~令和8年12月6日

工事場所:田辺市本宮町本宮地内

請負金額:51,965,100円

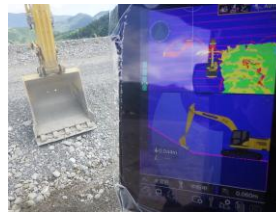
【取組概要】

本工事は、熊野川に堆積してる砂利を掘削・搬出して台風・大雨の際に河川の氾濫防止を図ることを目的とするものである。施工時に熊野川上流にある二津野ダムからの急激な放流による現場内の浸水被害を考慮して、起工測量から出来形・品質管理及びICT建設機械（マシンコントロール、マシンガイダンス）までの全ての段階でICTを活用し、また、遠隔臨場立会いにも取り組み、施工管理、安全管理、施工性の効率化を実現し早期の現場完成に努めた。

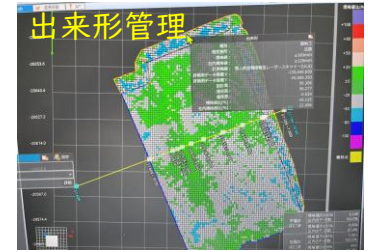
杭ナビ等による掘削高さの確認



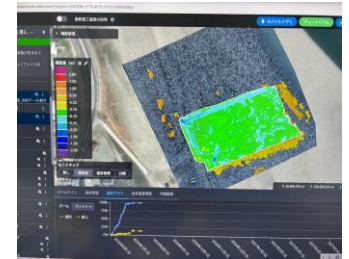
マシンコントロールによる掘削作業



ペイロードメーターによる過積載防止取組



スマートコンストラクションDashboardによる進捗状況の管理



遠隔臨場立会い



- 3次元設計データを用いた施工により、丁張を設置する手間が省け作業時間の軽減につながった。
- 3次元設計データ、ICT建設機械を活用することで全施工範囲の現地差が表示可能となり、日々の出来形精度が向上しほぼ規格値の±50（社内規格値±40）以内に収まる施工を実現した。
- UAVレーザースキャナドローン撮影による測量を行うことで、測量に係る人員を削減することができた。